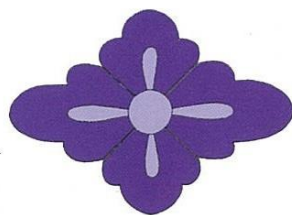




# 菩提樹

佛さまに育てられる年輪



第4号 平成15年12月発行

編集・発行

正法寺

山口市大字江崎  
2710

TEL  
083-989-2213

FAX  
083-989-5339

蓮如上人五百回遠忌法要  
正法寺浄土真宗開基教善法師五百回忌法要 終る  
本堂・山門瓦葺替・門徒会館落成慶讃法要



三大法要を終えて

正法寺住職 釋 瑞洋

門信徒ご一同と、心を込め、力を寄せあつて、見事な法要を営むことができました。

現代、このような法要を修行することは、至難なことです。ご総代・各教化団体の役員さん、お世話人さん、両保育園の職員のおしあなぬ協力があつてこそ成し得た法要でした。ようこそ、ご支援、ご参詣くださいました。長期に亘るご懇念、衷心より御礼申し上げます。

大法要を厳修するということは、多くの方に仏縁を与え、次代に向け、ご法義の継承と新しい時代にあふわしい伝道活動の出発点にすることを意味します。テロや無謀な戦い、そして平気で親を殺し、子を殺す凶悪な事件の連日報じられる混乱せる時代。その時代を越えて世界中を抱く慈悲の教え・自分を本當にみつめる教え・生死を越えて生きることのできる教え、浄土真宗のみ教えこそ、世界を救う教えです。今こそ私達一人一人が正しい宗教観を持ち教えを身につけ念仏者としての行動と実践を致さねばなりません。

共にこの法縁を大切に、手を携え、念仏者の責務を果して参りましょう。全員開法・全員伝道に力をおかし下さい。正法寺ご門徒万才 合掌

# 三大法要を終えて

## 庭儀を終えて

高根下 上田 茂

平成十五年五月三、四日、正法寺様では、三大法要が厳修され門信徒は大きなご縁に遇わせて頂き有難うございました。

その中で蓮如上人五〇〇回遠忌法要を勤修されるに当たり、当家をその庭儀仮殿にお選び頂き、誠に光栄に存じました。庭儀という言葉に「広辞苑」で調べてみますと「仏法会の時、前庭を行動して本堂にはいる儀式」とありました。

また組内のご法中様、親族ご法中様、各教化団体の代表の方々にはご多忙のところ当家までお越し下さり、ご丁寧なお勤めを頂き誠に有難うございました。また立派に着飾られた可愛いお稚児さん(四十名余)に付添われた保護者、保育園の先生方、仏旗を先頭に正法寺御住職を中心に前後法中様の行列、幸い好天氣に恵まれそれは見事で、感無量でした。

申し上げます。

合掌



## 調達係を受け持つて

調達係一同

二、三年前から耳にしていた三大法要の厳修にあわせて今年世話人が当り、不安ながらもご縁にあった事を喜び四月の世話人会に出席しました。法要実施の役割が協議され、私ども十名が調達係となり、主な仕事はご門徒に配布する記念品の袋詰めと地区への配分でした。

法縁・式章・記念品等を約五百袋につめる作業を三十日午後実施。二時になっても肝心な法縁の納入が遅れ気をもみました。ようやく四時頃から分散して届

き最後は翌朝になったそうです。終わりに今度の法要のご縁にあえたことを喜び感謝します。

合掌

## お世話できて、ひと安心

準備係

高見・向原 長富 雅右

先に行われた三大法要で準備係の役を引き受けました。前日から総代さんを中心に準備が大変でした。私たちも懸命に、お世話させて頂きました。

門徒の一員として七年余り、何もわからないで、お世話できるか不安でしたが、終了後はひと安心しました。この法要に接することができ、お参りされたかたがたと共によろこんでいます。



## 映像資料としてお役に

記録係 高根下 河村 和  
十七年振りの当番が、五百回

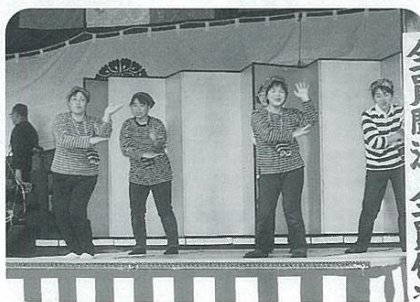
忌法要の年となり、その法要で「映像記録」係という大役をいただいた時、法要の順に沿って記録することを考え、当日その様に行動しました。

境内での催し・稚児行列などできるだけ記録したつもりです。撮影時、多くの方々が場所の提供等、快くご協力いただき感謝いたします。

今後、映像資料として、お役にたてば幸いです。

## 記念法要に参加して

進行係 東今津 泉 専六



盛大な法要に参加できましたことは、私にとりまして大変意義深いものとなり、有り難く思っております。法要でのお手伝いの役は、会場設営と式典進行の一員でしたが、多くの方々の

真摯に取り組まれているお姿を拝見し、感銘しました。役の中で、最後の日の祝賀会の司会進行を勤めましたが、出演の方々の素晴らしい演技を拝見しながら、いただいたビールがおいしかったことなど、楽しく思い出されます。真実の教えを聞く道に立たせていただくことができ法要でした。

合掌

## 駐車場案内係を

受け持つて

駐車場係

佐山西 田村 宗之

三大法要において駐車係を受けました。駐車場通行歩道の安全誘導、山門前の駐車は法中お寺様関係、仏壮の方は一時間前に集合、腕章を付け要所を固めていただきました。

ご門徒関係者の安全無事故の願いのもと保育園の先生方、仏青の方々ご協力を受け同心会のてきばきした手腕により乗降に良い車間を瞬時に誘導・駐車。「ようこそお参りを」と、心から歓迎申しました。

お帰りは電灯を片手に誘導させて頂いたいただき、又お参りをと願いました。皆様のご協力により無事故のお礼を申し上げます。



ちび行列に参加して

かみたかね

山本 愛弓(小二年)

五月三日、ちび行列に参加しました。妹と兄もいっしょです。兄は、天童子をしました。

上田さんのお家から、お寺まで十分くらいでつづくのに、音楽に合わせて、ゆっくり歩いたので、一時間ぐらいかかりました。

道のへりには、たくさんの人が見ていて、ちよつとはずしかつたけど、たのしかったです。

お天気が良かったので、のどもかわいて、とてもつかれました。だけど、五〇〇回きのほううは、二どとないし、いい思い出になりました。

おじやましまあす



金光真次さん  
明治45年2月18日生  
91才  
(今井)

「蓮如上人は、中興の祖と言われるだけあって、本願寺を再興された、とっても偉い方です。『国乱れて孝子出ず』このままでは仏教の教えが、さびれてしまうと憂い、立ちあがられたのだと思います。」「私は信心が足りないのです、もつとお寺参りをしなくてはと思っています。」「と、ぼつ

りぼつり、お話されるご主人のそばで奥様の静子さんが、にこやかな表情で、「お寺参りをなさいよ。」と勧められます。耳が少しご不自由でしたが、

お家の仏壇にはよくお参りされます。お母様、奥様は仏婦の会長・副会長を務められ、お若いご夫婦も門徒推進委員として、お寺の教化活動に熱心に取り組んでおられる事をとても喜んでおられました。「念仏の声を子や孫に」の心が伝わって来るようでした。



徳田貞子さん  
大正5年2月2日生  
87才  
(岡屋)

「幼い頃より、お寺は自分にとって、とっても身近かな存在です。前坊守様とお寺の裏庭でよく遊んだものです。」「と昔話に始まり、昨年亡くなられたご主人様豊さんの話になりました。

豊さんは大工見習いを皮切りに、広島島の航空省に勤務。飛行機造り、召集、ソ連での五、六年にわたる抑留生活、宇部市役所退職後、社寺建築を手がけ仏壇造り、再度にわ

たる保育園の修復工事、卓越した技術で正法寺玄閣、庫裏、お台所、本堂トイレ等の新築工事にたくさんの棟札を残されています。仏社の会長も務め、物心両面にわたりご報謝されたようです。



新役員紹介

仏教婦人会



- 会長 伊藤 紀子(新任)
- 副会長 久保 逸枝(後寺内)
- 伊藤 一栄(高根上)
- 伊藤 一栄(前寺内)

若婦人会

- 会長 宮本 君枝(再任)
- 副会長 伊藤 晴美(高根上)
- 原田 富子(前寺内)
- 原田 富子(北の江)
- 会長 若崎 由紀(再任)
- 副会長 石津 沙矢香

駐車場用地のご寄付

正法寺教化のお役に立てて下さいと嘉川保育園南側の田地二反をご寄付頂きました。今、寺院は駐車場がないと機能しません。さらに仏の子を育てる保育事業、子育て支援に参加する皆さんがどんなに喜ばれることでしょう。

正法寺への物品報謝

- 門徒一同で感謝したいと存じます。
- 施主 下中野 田村 建二様
- 田村家ご二統様
- 本堂向拝柱巻 下中野 縄田 咲枝様
- 下高根 棟久 歌子様



# 三大法要特集



## 今出発 明日へのスローガン!!

- 一、信心の輪を広げ、念仏薫る家庭を築きましょう
- 一、み佛と心の鏡とし、私の姿をみつめる生活をしましょう
- 一、朝夕、お正信偈のお勤めとし、念仏申す生活をしましょう
- 一、お寺の教化団体に参加し、聴聞の実践をしましょう
- 一、如来様の慈光に生き、往生浄土を目ざす日暮らしをしましょう

正法寺



▲参詣者集合写真



▲音楽法要で開座



▲蓮如様ご忌前(西余間)の荘厳

稚児行堂 ▶



▲心に残る法話 福田講師



▲伝供



九時半	開座宣言 献花 献燈 献香 伝供 献香 蓮如上人五〇〇回遠忌音楽法要 記念法話 休憩 記念法話 稚児集合(化粧・昼食・着衣) 昼食(蓮如弁当)	九時半	講師 本願寺布教使 山口教区 教区会議長 福田康正師 蓮如上人五〇〇回遠忌法要 日時 五月三日(土)
十一時	組内法中参勤	十一時四十分	庭儀 前寺内 上田茂様宅
十二時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十三時半	出発 稚児行列
十三時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十三時五十分	記念法要(蓮如上人奉讃作法)
十四時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十四時	休憩 記念法話
十六時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十六時	終了記念撮影 全員写真に入ろう
十九時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十九時	蓮如フェスタよろこびの集い マリンバ演奏・蓮如上人物語「肉付の面」 落語(笑福亭仁智師匠) 終了
二十一時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	二十一時	終了
日時 五月四日(日)	庭儀 前寺内 上田茂様宅	日時 五月四日(日)	庭儀 前寺内 上田茂様宅
正法寺開基 教善法師五〇〇回忌法要 (幼児、学童、門徒各団体全員でこの地に念仏の礎地を築いてくださったことに感謝、讃嘆する集い)	庭儀 前寺内 上田茂様宅	九時半	献花 献燈 伝供 献香
九時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	九時半	開座のことば 勤行「正信念仏偈」親族法中 子どもの集い 表白文 焼香 記念法話 休憩 記念法話 昼食(おむすび)
十一時四十分	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十一時四十分	本堂・山門瓦葺替・門徒会館落成慶讃法要
十三時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十三時半	開座のことば
十四時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十四時半	勤行(奉讃大師作法) 親族法中 組内前日 欠勤法中
十五時半	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十五時半	記念法話 記念式典
十六時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十六時	祝賀会 境内で行う(オードブルを業者より取る 飲み物各種用意) 祝舞 祝吟 各教化団体の出し物 祝品を全戸に配布
十七時	庭儀 前寺内 上田茂様宅	十七時	閉宴

蓮如上人五〇〇回遠忌法要  
正法寺開基 教善法師五〇〇回忌法要 修行  
本堂・山門瓦葺替・門徒会館落成慶讃法要



▲庭儀（上田邸）



▲正法寺誌「法縁」

▲記念の式章



▲子どもフェスタ



▲祝賀会の乾盃

### 蓮如フェスタ



▲仏婦手作り  
二日間昼のお弁当



▲マリンバ演奏  
一人芝居「肉付の面」▲



▲落語



▲正法寺への稚児行列

# 平成十五年活動内容

## 修正会 (しゅしゅうえ)

一月一日午前一時より、新春を寿ぎ、住職よりメッセージがあり、念仏の中に新春を迎えたことを喜ぶ集いである。総代会長の音頭で乾盃があつた。

参加者 百三十名

## 御紐解法座 (おひもとぎ ほうざ)

一月四日九時半より、恒例の初法座です。今年は、五月三、四日の三大法要について、特に蓮如上人のご功績が話された。夕は教化団体役員の新年会があつた。

## 報恩講 (ほうおんこう)

一月十四・十五・十六日浄土真宗門徒にとつて忘れては木石に等しいと言われる宗祖のご法事。親鸞聖人のご遺徳をしのんだ。

講 師 丸山幸隆師

法座当番 後寺内東班

十四日大内光輪保育園、十六日は嘉川保育園の園児の皆さんがお齋につき、お正信偈のお勤めをした。十四日の午前・午後、十五日午前・午後・夕は大連夜、

十六日(ご満座) 午前・午後七座の法要。十五日大連夜には、昨年一年間に門徒で結婚された方々をお招きし、参詣者に紹介があつた。

松村謙太郎・信江夫妻(宮の原)

今本尚之・稔子夫妻(高根下)

伊藤秀一・こずえ夫妻(今井)

三浦誠司・マヤ子夫妻(今津丘)

さらに大連夜はご伝鈔の拝読があつた。

あり、参詣者全員に雑炊がでた。

十六日ご満座法要は、年十回以上お寺へ参られた方の聞法表彰があつた。

棟久 歌子 二十六回

田中 安子 二十六回

西村 基行 二十五回

田中 栄子 二十三回

伊藤 武夫 二十一回

山本 ミドリ 十九回

今本 米子 十八回

渡辺 礼二 十六回

(十五回以上)

また三日間の法要に次の方々の代表体験発表があつた。

日校代表 田村 悠介

若婦代表 岩脇 幸子

保育園代表 (嘉川) 田島 恭子

〃 (大内) 坂本 由香

仏婦代表 中村八重子

仏壮代表 藤岡 保

総代表 久保 實

仏青代表 河窪 順子

上田総代会長の司会で、意義深い発表が行なわれた。

今年のご正忌報恩講は、土、

日が一切入らず、参詣の難しい

報恩講であつたかと思われる。

夕の法座はたくさんの参拝者

があつた。報恩講に参らぬと門

徒とは言わぬという先輩の言葉

を心してかみしめよう。

## 若婦人・保育園 保護者の会研修会

一月十九日九時半より

五木寛之氏の講演をかみしめる会が催された。

## 山口南組 坊守会

二月一日

正法寺で引受け、蓮如上人の

実践を学んだ。

## 御命日定例法座

二月十六日

講 師 高根浄信師

## 保育園 発表会

二月八日

大内光輪保育園、キラキラ発表会

二月十一日

嘉川保育園、仲よし発表会

## 嘉川保育園増築落成式典

二月二十一日

待望の南園舎の落成式典が山

口県知事、市長代理の出席のも

と、盛大に挙行された。園児の

祝賀演奏、マリンバ演奏等があ

り総代さん理事さん出席のもと、

喜びをわかちあつた。夢ある温

かい園舎となつた。

## 春期彼岸会

三月十四・十五日

講 師 岡村謙英師

法座当番 小郡・免地・向原・

宮の原

## 仏教婦人会総会

四月十二日

講 師 観山昭子先生

役員交替があり新年度体制

が出発した。

## 法要実行委員会開催

四月十一日

再度の実行委員会が開催され

てきたが、法要前の最終の打合

せの実行委員会開催。

## 正法寺世話人会

四月十九日

三大法要体制のご協力を含む

世話人会を開催。

## 寺誌「法縁」の発刊

四月三十日

編集委員会の皆様のご尽力が

実り、寺誌「法縁」が発行され見事に法要に間にあつた。

## 三大法要の厳修

五月三日

蓮如上人五百回遠忌法要・庭

儀(上田茂家)稚児行列、夕は

蓮如フェスタが催された。

五月四日

正法寺浄土真宗開基、教善法

師五百回忌法要、並びに本堂・

山門の瓦葺替、門徒会館落成慶

讃法要・祝賀会を実施

講 師 福田康正師

今回は大法要にふさわしいす

ばらしい講師で、具体的に内容

のあるご縁を頂いた。全門徒で

力を結集した大法要であつた。

## 永代経法要 (えいたいきょう ほうよう)

五月十九・二十日

講 師 法性良映師

法座当番 高根上・下

年に一度の門徒中の総法事。

ご先祖の願いであるみ光りに照

らされた日暮らしをさせて頂

いていることを喜ぶご縁であ

つた。

## 宗祖降誕会法要

五月二十一日

浄土真宗で唯一、お祝いの法

座。親鸞聖人のお誕生をお祝い

する日。みんなでお祝いました。

この日にちなんで一年間にお生

れの方の「仏の子」に育てと念じて初参式があり午後は祝賀会、お餅撒が盛大におこなわれた。

初参式 受式者名

- 岡屋 有田 傑
- 岡屋 伊藤 圭吾
- 今井 伊藤 俊
- 下高根 岩城 智大
- 佐山 中谷 祐美
- 上今津 徳地 里紗

対象者(代理出席)

- 上高根 藤永 陽菜
- 上高根 原田 隼希
- 椋小野 伊藤 佑成
- 上中野 古谷 怜音
- 溝畑 大田 颯真
- 溝畑 大田 花凜
- 大原 鉄井 仁哉
- 原条 村崎 結愛

それぞれお祝いが届けられた。

### 山口南組若婦人研修会

六月二十九日

講 師 松月博宣師

正法寺引き受けて開催され、開会式の後、記念講演、昼食後、讃仏歌のマリンバ演奏もあり、終日楽しい、有意義な集いだった。

### 盆踊り大会

七月五日に大内光輪保育園、

七月十三日に嘉川保育園の盆踊り大会が催された。地域の多くの方の参加でにぎわったが、両

園共に雨が降り、残念だった。

### 山口教区仏教讃歌の集い

七月六日 今回は厚狭組引受

けて厚狭文化会館で開催。坊守不在の発表であったが、全員の協力のもと素晴らしいコーラスで、トップバッターの務めを果たした。

### 夏期法座(安居会)

七月十四日

講 師 小笠原義宣師

法座当番 能楽・原条

夏期の真宗研修講座。農繁後の法座で、つくり上り法座とも言う。

### 盆会(歓喜会)

八月二日

講 師 尾寺俊水師

法座当番 東今津・深溝

お盆を前に、意義あるお盆にするための法座である。

### 山口南組児童念仏奉仕団

八月七日〜八日 於西本願寺

正法寺参加者 田村 悠介君

六年生一人の参加。

### 嘉川保育園成人式

八月九日

嘉川保育園の卒園児の成人式。本堂でお正信偈のお勤めをして、園で祝賀会が催され楽しい集い

となった。

### 日曜学校一日研修会

八月二十三日

お寺でお話を聞き、楽しいゲームや工作、陶芸教室が実施され、夜は親子でバーベキューの会食をした。

### 仏教婦人会 追弔会

### 秋期大会

八月三十日

講 師 神保信正師

平成十五年度仏婦活動の方向が検討された。

### 第二十一回公開講演会

九月六日

講 師 作家 津本 陽氏

演 題「私の中の親鸞」  
剣豪作家に親鸞聖人を語ってもらった。多数の聴講であった。

### 秋期彼岸会法要

九月十五・十六日

講 師 伯 教雄師

法座当番 溝畑・今井・玄珍  
念佛をかみしめる法縁となった。

### 正法寺 敬老会

九月二十三日

七十七歳以上の皆様を、全教化団体でお祝いする集い。  
花柳社中の舞踊、銭太鼓、個

人芸披露もあり、温かい敬老のひと時だった。

### 保育園運動会

九月二十七日

大内光輪保育園運動会

十月十二日

嘉川保育園運動会

いずれも個性をいかしたすばらしい運動会であった。

### 日曜学校りんご狩り

十月五日

親子で徳佐へりんご狩り。楽しい親子触れあいの旅となった。

### 嘉川保育園施設訪問

十月十七日 秋穂 秋楽苑

十月二十一日 陶 梅光苑

十月二十二日 阿知須 白松苑

十月二十二日 平川 幸楽苑

鼓隊・和太鼓・演奏で参加し、しっかりスキニシップできた訪問であった。

### 大内光輪保育園々舎増築

定員増の要請があり、園舎の増築を開始する。来年二月末に完工の予定。

### 御命日定例法座

十一月十六日

講 師 白石利観師  
法座当番 総代・仏教婦人会

### 第二十回念仏奉仕団

十一月二十八・二十九・三十日

高台寺・大谷本廟・西本願寺(念仏奉仕団)しようざん庭園、明石大橋―洲本温泉―栗林公園坂出教専寺―尾道浄泉寺をめぐる旅を実施し、三大法要の報告と親睦交流を果たした。今回は二十回目に当り、本山より団体表彰を受けた。

### 年末法座・お取越法座

十二月十六日

講 師 川越正信師

夕べは正法寺・前・後寺内お取越報恩講

### 年末清掃奉仕

十二月十日

仏教婦人会おみがき奉仕

十二月十三日

焼却場整理・お内陣清掃仏教壮年会奉仕

十二月二十六日

日校年末清掃奉仕

十二月二十九日

仏教青年会年末奉仕

### 除夜会(じよやえ)

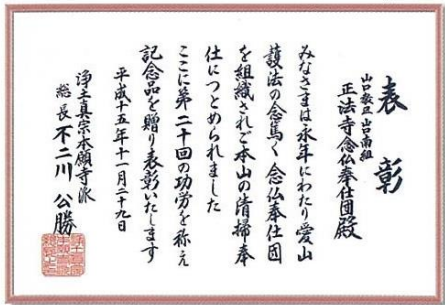
十二月三十一日夜十一時より  
勤行後、除夜の鐘を撞いて平成十五年を送る。ぜんざいサイビスがあった。

# 仏縁に恵まれて

第二十回を迎えた  
正法寺念仏奉仕団



11月29日



公開講演会講師  
津本 陽氏



9月6日

嘉川保育園  
南園舎落成



2月21日

山口南組若婦人研修会  
引き受け



6月29日



▶SLも見たよ

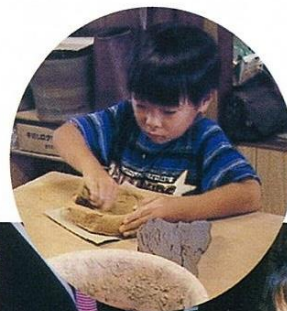
## 日曜学校

楽しいこといっぱいしたよ!

りんご狩り



10月5日



夏休み一日研修会  
陶芸教室



▲ステキな作品ができました。 8月23日

### あしがき

今回は、蓮如上人五百回忌法要の特集号としました。  
菩提樹を読まれて、法要に集ったみ法りの宝を門徒全員で味わい、温め合いましょう。